

教科名 (科目名)	学校設定科目 キャリア教養A	履修学年	2年	学科	普通科(SC) 科
		単位数 (週当たりの授業時数)		2	単位

◆何ができるようになるか (教科・科目の目標)

公務員希望者に対して、2・3年次において高校では履修しない公務員試験独特の分野である判断推理・数的推理を学習することで、公務員試験に対応できるように演習を行っていく。その上で、数学的な考え方である物事を分析して総合的に考察するという能力を育成していきたい。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	数的推理の基盤である整数の性質や確率、判断推理に不可欠な集合と命題の概念を体系的に理解する。事象を数学化し、図表や数式を適切に用いて的確に論理操作を行い、処理する技能を身に付けている。	未知の課題に対し、条件から数理的関係を見だし、論理的に考察して解決の見通しを立てる。思考の過程や判断の根拠を、数式やベン図等の図表を用いて、他者に簡潔・明瞭・長所を捉えて的確に表現する力を備えている。	公務員の職務における数学の有用性を認識し、難題にも粘り強く試行錯誤を繰り返す。問題解決の過程を振り返り、自らの誤りを分析して解法を検討するなど、よりよい学習へと自ら改善しようとする姿勢をもっている。
評価方法	単元テスト 小テスト	単元テスト 小テスト	単元テスト レポート 授業態度など

○観点別学習状況の評価の組み合わせと評定 (概ね次の表のとおりとする)

観点別学習状況の評価	得点率	評価の組み合わせ	評定
A	100~70	AAA	5
		AAB	
B	69~40	ABB (AAC)	4
		ABC BBB	3
		BBC (ACC)	
C	39~0	BCC	2
		CCC	1

◆何で学ぶか (教材等)

教科書
『公務員合格ゼミ判断推理』 (いいずな書店)
『公務員合格ゼミ数的推理』 (いいずな書店)

◆どのように学ぶか (授業方法、学習方法)

○授業は、教科書中心の内容とし、復習・定着を図るため、また実力養成のため、過去問を利用したレポートを課す。
○予習・授業・復習の学習サイクルの確立と思考過程を大切にしたい学習習慣の確立を目指す。

◆いつ、何を学ぶか（学習計画・内容）

時期		学習内容	評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
1 学期	4月	○Ⅰ 数的推理	単元テスト	単元テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元テスト ・レポート ・授業態度 などを 総合的に評価
	5月				
	6月	○Ⅱ 数的推理図形	単元テスト	単元テスト	
	7月				
2 学期	8月	○Ⅰ 判断推理	単元テスト	単元テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元テスト ・レポート ・授業態度 などを 総合的に評価
	9月				
	10月	○Ⅱ 判断推理図形	単元テスト	単元テスト	
	11月				
	12月				
3 学期	1月	○Ⅲ 資料解釈	単元テスト	単元テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元テスト ・レポート ・授業態度 などを 総合的に評価
	2月	○演習			
	3月				